

1 事業概要

事務事業名		地域リハビリテーション推進事業		課名	福祉課	事業No.	74
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H2	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画	飯田市第4次障害者施策に関する長期行動計画					
	法令・例規等						
事業目的		対象	在宅及び施設の身体障がい児・者及び要介護者要支援認定者				
		意図	障がいや要介護の状態になっても、機能回復、維持から健康で人間らしい生活を取り戻す				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・理学療法士が担っている地域リハビリテーションを通じて、切れ目のない支援（幼児期の療育から障がい、そして高齢者介護まで）を継続して実施することができました。 ・身体機能にとどまらず精神、環境面も含めたQOL（生活の質）を高めるための総合的リハビリテーションの支援の実施は、その対象者本人にとどまらず、そこに関わっている家族や介護スタッフなど多くの支援者に対しても影響を及ぼしており、地域支援力の向上に尽力しました。 ・地域リハビリテーションの浸透により、福祉課理学療法士が直接支援に携わらずとも、地域で支えることができる共生社会の実現に向けて、地域への移行を目指します。		地域リハビリ推進事業負担金				500	
			訓練用具等購入				126	
			生活用具等制作業務委託				29	
			講師謝礼				5	
その他の経費						185		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	地域リハビリテーション支援を受けた者	人	7,512	7,318	7,001			
30年度 決算 (千円)	予算額	1,264	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	845	(そ) 理学療法士、作業療法士受託収入					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	845					
一般財源	0							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	3	17	1	1,264	845	地域リハビリ推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	障がいの早期発見、早期治療、予防活動が求められており、そのためには多方面（福祉、医療、保健、教育、労働）での関係機関等との連携が重要かつ必要となってきました。
上記の課題解決のための有効策	地域支援者及び地域住民における地域リハビリテーション理解を高め、地域支援力のますますの向上が必要となります。
次年度に向けての取り組み	地域リハビリテーションへの理解の推進を進めるとともに、それを地域へ浸透させるよう取り組みを行っていきます。